

令和8年(2026年)9月25日

報道関係 各位

真庭市役所

【情報提供】

「真庭 森の茶室」の開催について

来年秋に開催される「森の芸術祭晴れの国・岡山 2027」(2027.9.18(土)~11.23(火・祝日)/県北 12 市町参加) に向け、真庭市では「森」を育む『水』をキーワードに、お茶・食・文化を体験できるイベント「真庭 森の茶室」を以下の内容で開催いたします。

つきましては、ぜひ報道方よろしくお願いいたします。

概要▶

1.開催会場・開催日時

■GREENable HIRUZEN 風の葉(蒜山)

9/27(日)・10/10(土)・10/11(日)・10/12(月祝)・10/17(土)・10/18(日)

■「西藏」駐車場(勝山) 10/3(土)・10/4(日)・10/24(土)・10/25(日)

■旧遷喬尋常小学校(久世) 11/9(月) ※開催予定時間は各日とも 午前11時~午後4時

2.内 容

世界的な抹茶ブーム等を背景に、真庭産木材を使った「移動式茶室」や真庭のお茶、地域資源等を盛り込んだ非日常体験の提供や日本文化を発信します。

- ・お茶の体験は1組(3名程度)で20分程度の作法となります。
- ・公式 Instagram は、「真庭森の茶室」で検索ください(下記 URL 参照)

https://www.instagram.com/maniwa_morinochachitu/

3.その他

- ・制作や茶室提供にあたっては、次の方(または事業者)にご協力いただいております。
移動式茶室：真庭組子/佐田建美
抹茶：富原茶/寿園
主菓子：水まんじゅう/蒜山の水を使用/廣榮堂
菓子皿：郷原漆器
亭主・お点前：勝山文化協会「なごみ会」、入澤社中、久世在住茶人
- ・詳細は別紙チラシをご覧ください。
- ・天候等の状況によっては急遽中止となる場合があります(公式 Instagram でお知らせします)。

お問い合わせ先▶

JR 西日本コミュニケーションズ(担当 半田・長岡)

TEL 086-223-6964 FAX 086-233-0820

産業観光部産業政策課内(担当 田中)

TEL 0867-42-1033 FAX 0867-42-3907



森の芸術祭
GO FOR 2027

茶の湯体験の茶室 スタコラ茶の湯体験の茶室
MANIWA Forest Teahouse

真庭の茶室

ある日、森の中、
茶室に出会った。



茶の湯体験 (お茶菓子つき) 11:00-16:00

GREENable HIRUZEN

2026 9.27_日 / 10.10_土 11_日 12_月 17_土 18_日

勝山町並み保存地区 辻本店 2026 10.3_土 4_日 24_土 25_日

旧遷喬尋常小学校 2026 11.9_日



真庭を旅する
ハッシュタグ
キャンペーン



抽選で真庭市の特産品をプレゼント!



真庭 森の茶室



とみはら茶

真庭市富原地区は、山あいの冷涼な気候に恵まれ、100 年以上にわたり、お茶づくりが受け継がれてきた地域です。添加物にも頼らず大切に育てられた「とみはら茶」を、蒜山の名水「塩釜の冷泉」で丁寧に淹れてお届けします。真庭の自然が育んだ、やさしい味わいの一服をお楽しみください。

移動式茶室

真庭の豊かな森で育った木を使い、伝統技術「真庭組子」を取り入れてつくられた移動式茶室。美しい自然に包まれながら、富原抹茶と蒜山の湧き水を生かした特別な水まんじゅうを味わえます。移動式茶室だからこそ出会える特別な時間を通して、真庭の自然・食・文化が織りなす奥深い魅力を感じていただきます。

主菓子

森の茶室の主菓子には、蒜山の名水「塩釜の冷泉」を使った水まんじゅうをご用意します。ぶるんとしたやわらかな口あたりと、やさしい甘さがお茶の味わいを引き立てます。真庭市蒜山で 400 年以上受け継がれてきた伝統工芸「郷原漆器」の菓子器とともに、真庭の水と手仕事が織りなす一品をお楽しみください。

森を使い、森を育てる。

本事業では、岡山県産材や真庭市産材を活用して茶室を制作します。木は、伐採して使い、再び植えて育てることで循環していく再生可能な資源です。地域の木を積極的に使うことは、森林資源の循環を促し、健全で持続可能な森づくりにつながります。森の恵みから生まれた茶室を通じて、地域の木を使うことの大切さと、未来へ森をつないでいく取組を伝えていきます。



GREENable HIRUZEN

蒜山高原の雄大な自然に囲まれた、サステナブルな暮らしと文化を発信する拠点です。建築家・隈研吾氏が設計監修した建築と豊かな自然が美しく調和し、森の風や光を感じながら、ゆったりとした時間を過ごすことができます。



勝山町並み保存地区^{辻本店}

出雲街道の宿場町・城下町として栄えた勝山は、白壁や格子窓、土蔵など、昔ながらの面影を今に残す歴史ある町です。岡山県で初めて町並み保存地区に指定され、軒先を彩る「のれん」も、勝山ならではの風景として親しまれています。



旧遷喬尋常小学校

明治 40 年に建てられた、国指定重要文化財の木造校舎です。左右対称の美しい外観やまるで迎賓館を思わせる豪華な内装など随所に当時の高い建築・木工技術が息づいています。真庭が育んできた文化と歴史を今に伝える貴重な建築です。

※雨天・荒天時は開催を中止する場合がございます。予めご了承くださいませ。

※画像は全てイメージです。

真庭を旅する ハッシュタグキャンペーン

「# 私の推し真庭」「# 美味しい真庭」「# 見つけた真庭」をつけて、真庭市の魅力を Instagram で投稿してくださった方の中から、
抽選で真庭市の特産品をプレゼント!

